

2025年度北海道知的障がい家族会連合会 定期総会 議事録

作成者	近藤 正	作成日	2025年6月2日
-----	------	-----	-----------

開催日時	2025年5月25日（日）	開催場所	北広島市芸術文化ホール 活動室1・2
------	---------------	------	--------------------

開会（司会進行）… 能勢副会長
2025年度北海道知的障がい家族会連合会・定期総会の開会を宣言
挨拶 … 近藤会長
これから道家連が取り組まなくてはならない課題がいろいろ見えてきている。入所施設の待機問題をどう行政に届けていくか。看取り援助の取り組みについて施設や行政に求めていくか。行政で進めている地域移行の問題。特に今年度は施設に対して地域連携推進会議が義務づけされたので施設がどのような対応になり、家族会としてもどのように関わっていくのか重要になる。議案審議とともに積極的な発言をお願いします。
議長 … 神野副会長
家族会数76のうち、議決権行使数50（賛成）、委任状17、出席家族会21で、道家連規約第14条4項により総会成立
第1号議案 2024年度事業報告／第2号議案 2024年度会計報告及び監査報告
<事業報告・会計報告> 近藤会長 ・ 任期2年の2年目で道の障がい福祉プランがスタートした年になる。 ・ 重点方針の組織強化で会員数拡大に取り組み札幌地区、空知地区、日胆地区の施設訪問など行ったが成果が出なかったのは事務局体制の構築不調が大きい。情報収集と親交を図れたのは成果と言える。 ・ 広報関係は、「ほっと」の発行など計画的にできた。 ・ 人材発掘は思うようにいっていないが、事務局については幹事1名が加わり活動中 <会計報告> 近藤会長 ・ 会計実績はほぼ計画通りだが通信費のZoomの基本料金とPC関連の代金それぞれ前年度分と合わせて2年間分の支払があったため予算超過。 <会計監査報告> 大山監査 <第1号議案・第2号議案についての質疑> ・ 意見・質問なく承認
第3号議案 2025年度事業計画／第4号議案 2025年度会計予算
<事業計画の説明> 近藤会長 ・ 事務局体制の構築については役員会等で提案していますが進展ない状況で会計の部門については森幹事（新任）・小山幹事の協力を得て札幌地区で行うよう引継ぎをはじめた。会長職も3期目になるので今期限りで交代したい。 ・ 道の福祉プランについての対応。特に地域移行についての今後の展開についての対応。その中でも今年から施設に対して義務付けられる「地域連携推進会議」についての情報収集と意見集約が重要。 ・ 物価高騰・人材不足についても、今後の状況を見ながら活動に結びつける。

・ 広報活動について「ほっと」の発行ホームページの更新についても今まで以上に丁寧に活動内容を伝えるよう事務局で工夫する。 ・ 道家連の組織は各家族会・地区連合会が主体になる。そこから情報や意見を発信し、それを道家連事務局が取りまとめて組織的な活動に結びつけるのが正常な流れなので積極的な活動と意見発信をお願いします。 <会計予算の説明> 近藤会長 ・ 絆事業について、8万円程度の収益に結びついているので今後も協力願います。 ・ 通信費は昨年度より3万円少なく計上 ・ 交通費、活動費、会議費は2回面談による役員会を開催できるような予算付けとした。 <第3号議案・第4号議案についての質疑> (道東 飯田幹事) ・ 道家連で要望事項をまとめ、地区の代表も連名で地区議員へ要望書を提出してほしい。 (近藤会長) ・ 要望内容をまとめ、役員会開催を提案する。
第5号議案 2025年度～2026年度役員改選
<役員改選の説明> 近藤会長 ・ 改選議案のとおり全員再任と幹事1名新任 <第5号議案についての質疑> ・ 意見・質問なく承認議決
議長退任
議事全体を通しての意見もなく審議はすべて承認・議決
その他
<議案審議以外の連絡事項等聴取> 能勢副会長 (日胆 穀本幹事) ・ 6月22日に日胆地区は総会をやりますが、各地区でも総会等を開き地区の諸課題を集約し、道家連事務局は役員会を開き意見吸収し活動に結び付けてほしい。 (近藤会長) ・ 7月を目途に役員会を企画・提案する。
閉会
以上で総会が終了したことを能勢副会長が宣言